

平成 26 年 3 月期 決算説明会（質疑応答）

株式会社ハマキョウレックス

平成 26 年 5 月 20 日

アナリスト協会 3 階

前期の既存センターの改善について詳細に教えてください。

前期の上期に既存荷主のシステム変更で一時的にセンター混乱したが、秋口までに改善が出来た。また、アパレルの物流波動が非常に大きく、人材派遣等を投入し、コストアップにつながった。下期は、客先から情報を先取りし、人員のシフト組をすることでコスト抑制が出来た。

有形固定資産の増加（土地・リース資産）内容を教えてください。

土地は、新物流センター用地を取得したこと。現在建設中で 8 月末頃完成予定。また、リース資産は、当社において物流センターを有効活用するため屋根に太陽光発電システムを導入したことと、例年実施している、近物レックス㈱での車輛の入換えによるもの。

物流波動が起こった状況を詳細に教えてください。

主にアパレルで起きており、入荷で物が一度に纏まって大量に入ってくる。その際の入荷人員を緊急で集める必要があり、人材派遣等を使ったことによるコスト増。出荷も同じ流れで物が一度に大きく動く。また倉庫のスペースの問題もあり、物が多い時には保管場所を借り増しする必要があり、物が出ると一気に空きスペースになってしまう。

主に貨物自動車運送事業の話で、前期での人件費・備車費の増加の影響をセグメント別に教えてください。

物流センター事業は、人件費の増加の影響は出ていない。募集はしているが、集まりづらい状況ではあるため、今期は人件費増加の可能性あり。また年末と 3 月の駆け込み需要で配送に時間を要したことも一部あり、人件費増加要因となった。今期は物流波動に応じて単価交渉をしていく。

貨物自動車運送事業は、人件費及び備車費が昨対で増加傾向にある。また、備車単価も値上げ要請がきている状況。

運賃是正の取組み状況の進捗をセグメント別に教えてください。

物流センター事業は、現状の運賃単価なら問題ないと考えているが、今後も運賃単価が上がるようなら客先へ単価交渉する必要があると考えている。

貨物自動車運送事業は、一部運賃単価の低い荷主に対し値上げ交渉してきた。現在進捗は 30%であり、今期末までには 100%を目指す。